学校番号	104

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	増補新版　現代の国語（数研出版）						
副教材等	熟語を音訓から学ぶ　新版　品詞別　頻出漢字マスター3000（尚文出版） LT 現代文Ⅰ（浜島書店） トータルチェック高校国語入門（文英堂）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・身近な問題や社会の課題について書かれた様々な文章を通して読解力を養うとともに、自分の意見や考えを的確に表現できるようにしましょう。
・ペアワーク・班活動や発表では、間違いや失敗を恐れず積極的に取り組み、他人の意見も尊重する姿勢を身につけましょう。
・日々の積み重ねが力になります。小テストには真摯に取り組み、課題の提出も遅れないようにしましょう。

２　学習の到達目標

・文章を読むことで実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、文章の内容や構成を理解することができる。
・学習を通して、目的や場にふさわしい表現を考えたり、相手の理解が得られるように適切な文章の構成を選択したりすることができる。
・ペアワークや班活動の機会を通じて、伝え合う力を高めるとともに、自分の思いや考えを広げたり、深めたりすることができる。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとすることができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	ａ 知識・技能	ｂ 思考・判断・表現	ｃ 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	評論文の読み方を身につけるとともに、実社会に必要な国語の基本的な知識や技能を身につけている。	論理的に考える力や深く共感したり、豊かに想像したりする力を伸ばし、他者と伝え合う中で自分の思いや考えを広げたり、深めたりしている。	生涯にわたり読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手として国語で伝え合う力を育み、他者や社会に積極的に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
Ⅰ学期	例示が表している内容、指示語が指している内容などを把握し、全体の構成や筆者の主張を的確に捉える。 ［教材］「コミュニケーション能力とは何か」内田樹	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し、使っている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：進んで評論の文章構造や主張とそれを支える例示の関係を捉え、学習課題に沿って評論の理解を深め、現代の話題や問題に関心を持とうとしている。	定期考査 ノート 小テスト	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート 行動観察
	本文中の対比関係に注目して、論理構造や筆者の主要な見解をつかむ。 ［教材］「水の東西」山崎正和	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：既習の文章の構造や主張との関係について振り返りながら、新たな構造への理解も深め、評論への認識を深めている。	定期考査 ノート 小テスト	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート 行動観察
	接続語に注意して読んだり、背景の情報を読み取ったりすることで、筆者の主張の意図を的確に捉える。 ［教材］「「わらしべ長者」の経済学」梶井厚志	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[話/聞]：論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：「わらしべ長者」というタイトル（背景知識）について考えることから、教材の内容への関心を高めている。	定期考査 ワークシート 小テスト	定期考査 ワークシート パフォーマンス	ワークシート パフォーマンス 振り返りシート 行動観察
	評価をつけたり整理したりした相手の意見をもとに、話し合いの方法を工夫し、意見をまとめる。 ［教材］「テーマを決めて話し合おう」	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[話/聞]： 論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話合いの目的、種類、状況に応じて、表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 c：身近な例を参考に、日常に潜む疑問・テーマを探し出し、国語と日常との関わりについて考えを深めている。	ワークシート 小テスト	ワークシート パフォーマンス	ワークシート パフォーマンス 振り返りシート 行動観察

2学期	ことばがもつ働きについて、記号とそれが指す内容などから理解し、自分のことばへの疑問や考えを深める。 ［教材］「ものとことば」山崎正和	a：言葉には認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]： 目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c：日本語のはたらきについて関心を持ち、「ことば」と「概念」に関する知見を深めようとしている。	定期考査 ノート 小テスト	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート 行動観察
	［教材］「羅生門」芥川龍之介	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 b[読]：目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c：登場人物の心情や行動について、本文の表現から丁寧に読み取り、自分の言葉で伝えようとしている。	定期考査 ノート 小テスト	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート 行動観察
	筆者の主張や、その論理の展開を的確に捉え、社会と自分との関係について考えを深める。 ［教材］「「羅生門」の最後の一文」半沢幹一	a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 b[書]： 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えている。 c：物語にあらわれている心情や行動についての表現の読み取りを通して、文章を批判的に読んでいる。	定期考査 ノート 小テスト	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート 行動観察
	調査内容などの客観的な事実と自身の意見とを分けて整理し、設定した課題に対しての記述を行う。 ［教材］実践Ⅰ　レポート	a：引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている。 b[書]：目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直している。 c：積極的に自分の主張と調査・実験などの情報とを切り分けて整理し、課題への解決策や解決へのプロセスをまとめようとしている。	ワークシート	ワークシート パフォーマンス	ワークシート パフォーマンス
	文脈や会話における前提について理解し、コミュニケーションについての話し合いを通じて、他者と相互理解できるコミュニケーションを図る。 ［教材］「会話という現象」三木那由他	a：言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[話／聞]：自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c：相互理解やコミュニケーションの重要性を理解するとともに、それを支える文脈や会話における前提を理解しようとしている。	定期考査 ノート 小テスト	定期考査 ノート	ワークシート パフォーマンス 振り返りシート 行動観察
	読み手の理解を得たり、説得力をもたせたりする表現に着	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。	定期考査	定期考査	ワークシート

	目し、必要な情報を分析しながらまとめる。 ［教材］「「わたし」の輪郭」松村圭一郎	b[書]：目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめ、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：自己理解についての文章を読み、読み取った論理表現、文章構造などを身近な例と結び付けて、自身を理解しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート パフォーマンス	パフォーマンス 振り返りシート 行動観察
3学期	情報の扱い方を理解するとともに、その情報が文章内でどのような価値を持つか理解し、文章の構成や展開を工夫して、意見を書く。 ［教材］「ポスト・プライバシー」阪本俊生	a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使用している。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：情報の扱い方や情報の文章内での価値から筆者の主張へのつながりを考えることを通じて、教材の内容への関心を高めている。	定期考査 ノート 小テスト	定期考査 ノート	ノート 振り返りシート 行動観察
	文章にあらわれる物事の関係性を掴むことによって、要旨や筆者の主張を理解し、それを身近な内容や社会的な課題と結び付けて考える。 ［教材］「他者を理解するということ」鷲田清一	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。 b[書]：目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりすること。 c：他者について理解する意義について考えたり、そこから得られるものについて発表するなどして、教材への関心を高めている。	ワークシート 小テスト	ワークシート パフォーマンス	ノート 振り返りシート 行動観察

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間